

「はなやか関西～文化首都年～2013『関西の食文化』」取組応募用紙

① 取組名 第〇〇回 古代食を味わう会

② 主 催 者 名	活動団体名 (単体又は代表団体)	ふりがな <u>〇〇ふでんとうりょうりけんきゅうかい</u> <u>〇〇府伝統料理研究会</u>
	共同する他の 活動団体名	ふりがな <u>〇〇ちょうりしせんもんがっこう</u> <u>でんしょうりょうりけんきゅうくらぶ</u> <u>〇〇調理師専門学校 伝承料理研究クラブ</u>
		ふりがな
		ふりがな

※単体で応募の場合は、1者のみ上段の「活動団体名(単体又は代表団体)」欄に記載してください。活動主体が複数の場合は、代表者となる団体名を上段の「活動団体名(単体又は代表団体)」欄に、共同する他の団体を下段の「共同する他の活動団体名」に記載してください。

③ 取組場所 〇〇市△△ホール

④ 取組時期 平成 25 年 11 月上旬

⑤ 取組の概要

■現在の活動及び事業の内容や対象

- 〇〇府の伝統・伝統料理を広く普及させるため、毎月第1及び第3土曜日に会合を開き、勉強会及び実習会を実施。
- ① 府内各地区の子供会・婦人会・老人会等に訪問し、〇〇府の伝統・伝統料理を紹介(実習・試食等)。[不定期]
 - ② 毎年 11 月上旬を目途に府内のホールをお借りし、〇〇府の伝統・伝統料理の普及・継承を目的に、その年毎のテーマに即した料理を紹介し、調理や試食を府内外の多くの方々の経験していただく発表会を開催している。[定期]

■主催者の紹介(主催者が市町村等である場合は、記載不要)

「伝承から発展へ」
 〇〇府の伝統料理の普及を目的に、古い伝統を守りつつ新しい工夫を重ね、親しみやすい伝統料理の研究・啓発に取り組んでいる。年齢は10代から80代まで、職業は学生、主婦、OL等が中心、男性も数名所属、約50名のバラエティーに富んだ団体。

■応募する取組と「関西の食文化」との関わり

【応募要領5(1)選定のポイント①テーマ適合性について記載】

今回、当研究会の〇〇府の伝統・伝承料理を普及・継承する活動を通じて、地域の誇る歴史・食文化を再認識していただき、青少年等の健全な成長を促すとともに地域社会の発展を目指すことを目的とし、〇〇調理師専門学校と協働して発表会(イベント)を開催する。

■「はなやか関西～文化首都年～2013『関西の食文化』」に参加する動機及び目的

【応募要領5(1)選定のポイント②関西ブランドの創造や地域づくり、ものづくり、人づくりへの成果及び波及効果について記載】

〇〇府の伝統・伝承料理のみならず、関西の食文化の普及・発展から地域づくりを推進することで、一層の地域社会の発展を図りたい。

また、関西の食文化の普及のために他の団体と連携した、オール関西で多方面に情報発信されることで、その成果及び波及効果を期待している。

これを契機に他地域の料理関係の活動団体に加え、別の観点から関西文化歴史等に関わる活動団体とも交流を深め、関西全体の取組に広げていきたい。

⑥ 問い合わせ先

担当者:氏名 料理 好子

住所 〒540-8586 〇〇市△△町■1-5

電話 06-6942-1141

FAX 06-6942-1056

E-mail tayu@kkr.mlit.go.jp

Webサイト <http://www.kkr.mlit.go.jp/kokudokeikaku/index.html>

⑦ 責任者名(上記⑥と同様の場合は記載不要)

担当者:氏名 伝統 継太郎

住所 〒560-7890 〇〇市△△町■6-8 〇〇府和食組合事務局

電話 06-7890-1234

FAX 06-7890-0987

E-mail gidayu@kkr.mlit.go.jp

Webサイト http://www.kkr.mlit.go.jp/kokudokeikaku/program/category_plan.html

※提出いただくもの

- (1) 応募用紙(必須)
- (2) 参考資料及び自己PR映像等(必要に応じて)